

宇宙開発から宇宙産業へ

ビジネス参入へのヒントと最新の技術動向

共催 | シリコンテクノロジー分科会 エレクトロニクス実装学会

欧米を中心に急成長する宇宙産業。SpaceX や Blue Origin のような新興企業の台頭により、通信衛星や低軌道小型衛星の需要が拡大しています。本シンポジウムでは、政策・金融・法律・ビジネス・技術・半導体の多角的な視点から宇宙産業の現状と可能性を探り、半導体技術者が宇宙ビジネスへ参入するためのきっかけを提供します。

「宇宙を日本の力に。」

高濱航 氏

経済産業省 宇宙産業課 課長

「宇宙産業の動向、及び事業参画とその展開における考察」

橋詰卓実 氏

三菱 UFJ 銀行宇宙イノベーション室 室長

「宇宙ビジネスの現在地」

新谷美保子 氏

TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士

「半導体技術者としての宇宙産業の捉え方と遊び方」

清水健 氏

アクセントチュア 航空宇宙・防衛産業日本統括
マネジング・ディレクター

「The \$1 Trillion Space Economy:
Satellite Data as Global Digital Infrastructure」

Rafel Jorda Siquier 氏

OPEN COSMOS Ltd., CEO(英国)

「宇宙放射線起因故障に強いシリコン集積システムに向けて」

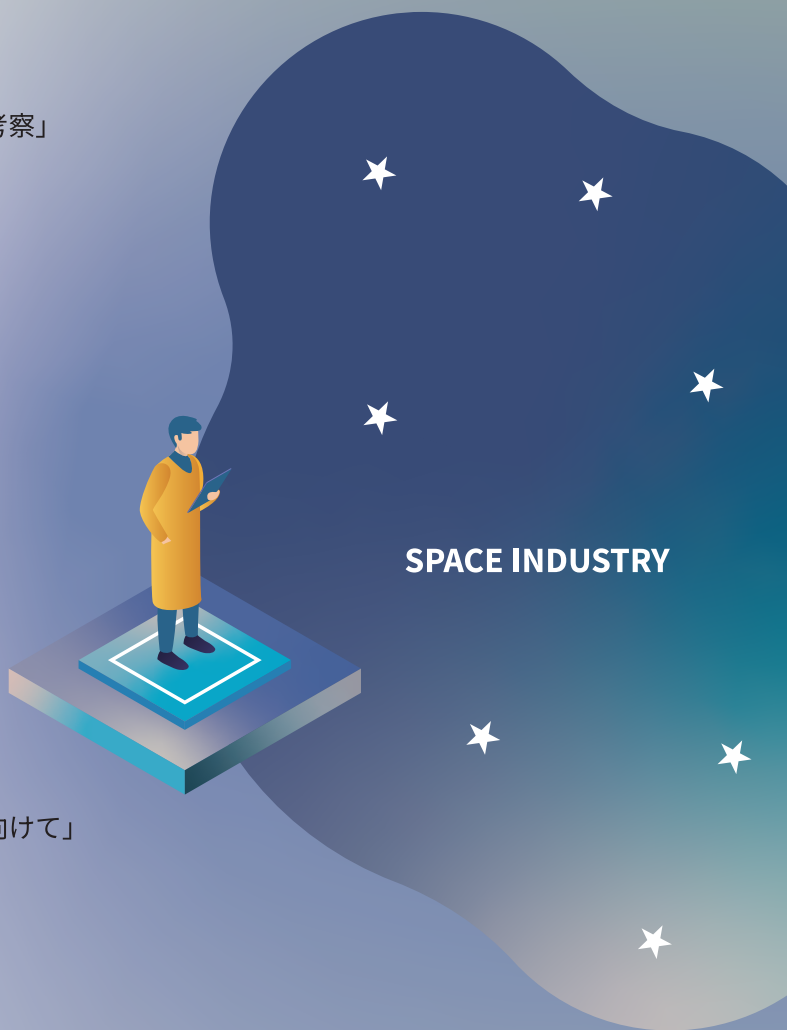
橋本昌宜 教授

京都大学大学院情報学研究科 教授

「宇宙向け低電力・耐放射線性 FPGA の開発」

阪本利司 氏

ナノブリッジ・セミコンダクター株式会社 CTO



代表世話役 | 柴田聡 (パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社)

世話役 | 多田宗弘 (慶應義塾大学) / 中塚 理 (名古屋大学) / 角村貴昭 (東京エレクトロン) /
水林亘 (産総研) / 松永範昭 (アプライドマテリアルズジャパン)

2026 年 3 月 17 日 (火) 13:30 - 17:40

東京科学大学 大岡山キャンパス (東京都目黒区) & オンライン